

こどもの成長を見守る教員のみなさまへ

先生の“気づき”を 待っているこども達があります

※ヤングケアラーとは

“本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこども・若者”のこと。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。



言葉としては聞いたことがある「ヤングケアラー」
先生の疑問を解消し、解決のヒントを動画でご紹介します！

▶ チャプターリスト (Total: 17分30秒)

- ・ヤングケアラーとは (1:37 ~)
- ・こどものサインに気づく方法 (5:00 ~)
- ・当事者のこども達が求めていること (7:46 ~)
- ・ヤングケアラーへの支援につなげるために(11:00 ~)

ヤングケアラーには、家族のケアをすることにやりがいを感じていたり、お手伝いすることを「当然のこと」「楽しい」と思っていたりする場合もあります。

まずは「先生が“気づく” / 本人が“気づく” / 気持ちを吐露できる関係を“築く”」→「見守る」→「いざという時に本人の希望や思いを尊重した支援に“つなぐ”」を意識していただくことが、周囲の大人ができる大事な一歩となります。

お話しいただいたのは…



金井 克代 さん
高崎市教育委員会事務局
学校教育課 課長補佐兼
ヤングケアラー支援担当係長



澁谷 智子 さん
成蹊大学
文学部教授

▶▶ 詳しい視聴方法は裏面へ



ヤングケアラーの支援については市区町村の「こども家庭センター」又は児童福祉担当部署までご連絡ください。
こども家庭庁（特設サイト）ヤングケアラー相談窓口検索
<https://kodomoshien.cfa.go.jp/young-carer/consultation/>

製作：こども家庭庁
協力：高崎市教育委員会 / 成蹊大学

視聴方法



研修プラットフォーム
<https://www.nits.go.jp/service/plant/>

全国教員研修プラットフォームへのログイン

- 都道府県教育委員会等から「ログイン ID」「パスワード」が付与されている方は、必要事項を入力してログイン
- 「ログイン ID」「パスワード」が付与されていない方は、「ゲストユーザ登録」を行ったうえで、ログイン

動画の検索方法

- 全国教員研修プラットフォームのトップページから「研修管理」のタブを選択
- フリーワード検索：「ヤングケアラー」、研修コード：「189」を入力し検索
- 表示された研修の中から「先生の“気づき”を待っているこども達がいますーヤングケアラー支援につなげるためにー」を選択
- URL1「先生の“気づき”を待っているこども達がいますーヤングケアラー支援につなげるためにー」を選択

こどもまんなか
こども家庭庁